

# 小金井市新庁舎・（仮称）新福祉社会館建設基本設計

## 設計レビュー 講評

令和2年3月

小金井市新庁舎・（仮称）新福祉社会館建設基本設計  
委託事業者選考等委員会

小金井市新庁舎・(仮称) 新福祉会館建設基本設計  
委託事業者選考等委員会

|     |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|
| 委員長 | 卯 | 月 | 盛 | 夫 |
| 委員  | 金 | 子 | 和 | 夫 |
| 委員  | 河 | 上 | 牧 | 子 |
| 委員  | 水 | 谷 | 俊 | 博 |
| 委員  | 宮 | 下 | 清 | 栄 |
| 委員  | 山 | 家 | 京 | 子 |
| 委員  | 住 | 野 | 英 | 進 |

## 小金井市新庁舎・（仮称）新福祉会館建設基本設計 設計レビュー 講評

小金井市の新庁舎等建設事業の基本設計者を選考するに当たり、小金井市新庁舎・（仮称）新福祉会館建設基本設計委託事業者選考等委員会（以下「本委員会」という。）が設置されました。

昨年度に実施した公募型プロポーザルでは、5者から提案をいただいたわけですが、最終的には「総合的にバランスが取れている」との評価から、「株式会社 佐藤総合計画」を事業候補者として選考しました。

本委員会は、今年度、基本設計の進捗確認という重要な役割を担ったわけですが、選考を行った委員が、このような形で設計に関わる事例は稀であり、技術提案書からどのように検討が深まっていったのかを知ることができる良い取り組みだったと評価しています。

進捗確認に当たっては、基本設計の半ばに行う前期レビューと最終確認を行う後期レビューの全2回行いました。

前期レビューでは、市民ワークショップ、こがねいミーティングの成果反映状況の確認とあわせ、技術提案審査時点に各委員が抱いていた疑問点の解消が図られたことに加え、市民の皆さんにもご覧いただく形で実施することで、市民の皆さんへの情報公開そして意見を伺う機会を設けられたことは意義があったものと考えています。

最終確認を行う後期レビューは新型コロナウイルスの影響もあり、残念ながら傍聴を中止せざるを得ませんでした。同様の取り組みが広がることで、公共建築を市民の皆さんが身近に感じられるようになるのではないかと感じています。

小金井市の新庁舎・（仮称）新福祉会館建設事業は、市民参加の取組や市民説明会の情報公開など熱心に取組んできたものと評価しています。パブリックコメントに寄せられた意見などを拝見しても、市民の皆さんの本事業に対する関心の高さが伺えます。実施設計以降は、設計者による作業が中心とはなりますが、引き続き、市民の皆さんのご理解を得られるよう、市民参加あるいは情報提供に努めていただきたいと思います。

前期レビュー・後期レビューを通して、本委員会としては、プロポーザルで提案をいただいた設計が、概ね順調に進んでいることを確認することができましたが、以下の2点について、意見を述べたいと思います。

### 1 「小金井ひろば」について

本委員会では、緑や広場を増やせるフレキシビリティを備えつつ、人々の交流を促進するスペースとしての「小金井ひろば」の提案を高く評価しました。

「小金井ひろば」の検討に当たっては、ワークショップやこがねいミーティングでの市民の皆さんの意見・要望を踏まえて、限られた敷地の中で広場兼臨時駐車場スペースを設けたこと、地上面から福祉会館の屋上庭園へと繋がるアイデアは、市民の皆

さんにも喜んでいただけるものと認識しています。

駐車場台数の確保、災害時の活用等を考慮することは一定理解しますが、市民の皆さんからお寄せいただいている「小金井ひろば」に対する多くの意見は、重く受け止める必要があると思います。我々が「小金井ひろば」のコンセプトから感じていたような市民の皆さんにとって、利用しやすい、素晴らしいスペースとなるよう柔軟な対応をお願いします。実施設計では、「小金井ひろば」について、より市民の皆さんからの納得感が得られるものとなるよう、さらなる検討を要望します。

## 2 「建物の構造」について

免震構造と耐震構造の異なる構造の組合せについては、用途・竣工時期等の異なる2つの建物を限られた敷地の中で建設するという、非常に難しい発注要件がある中で、2つの構造が異なる建物を重ね合わせ、重ね合わせた部分を中心としてコミュニケーションを促進する仕掛けを選考段階では評価しました。

一方で建物を重ね合わせることによる構造上の効果については、基本設計の課題として整理していました。

後期レビューでは、基本設計の検討を進める中で、建物の連結方法の見直しにより、建物の安全性を確保しつつ、より効果的かつ合理的な方法を採用することができたという説明でした。本委員会でも、建物を重ね合わせることの妥当性を確認、共有することができました。

建物の構造の安全性・合理性については、引き続き、市議会、市民の皆さんに対しても理解を得られるよう努めていただくことを要望します。

最後になりますが、新庁舎・（仮称）新福祉会館建設事業は小金井市の長年の課題であり、新庁舎・（仮称）新福祉会館の建設は行政だけでなく、市民の皆さんにとっても、長く待ち望んでいた施設です。市民の皆さんから、長く親しまれ、愛される施設となるよう、引き続き、適切かつ着実な設計作業を進めていただきたいと思います。

令和2年3月31日

小金井市新庁舎・（仮称）新福祉会館建設基本設計  
委託事業者選考等委員会

委員長 卯月 盛夫